

青森県教組養護教員部 2019.6.21

## 折々のことば

鶴田 清一 1494

昨日と同じ漫画家・西原理恵子の「洗えは  
使える泥名言」の「解説」から。「泥名言」とは、市井の人々が言い放つ、「泥つき」「ボ  
ウみたいに見た目は悪いけど、洗えば使え  
るし、煮込めば味が出る」言葉。例えば「ラ  
イオンは弱い奴を狩りに行く」。ダレントの  
壇はこの「エグい言葉」も「その場にねじ伏  
せられない気持ちを与えてくれる」と記す。

「見直間にシワが寄つたりムツツするような  
言葉こそ、実は自分を助けるフレーズになる  
かもしない」

お元気ですか

6月ももう後半。ついこの間“ラッドペッカー”的5月号を書いたと思ってたのに、6月号を書かねきやという時(?)になってしまった。いつもなら「あれ書こう。これもいい」と記事を集めておくのに、今回は「ええっ、もう6月?」という感じで全く余裕なし。机の上にあつた3ヶ月前の記事にしましたどうしてこんなに月日が早いのでしょうか。(ちなみに5月号で、丸5年スマイルサポート勤務と書きましたが、4年でした1年も早く月日が進んでいます。)

天声人語 より

～今年3月に載った記事。お坊さんも頑張っています。～

2019 • 3

天声人譯

「おなかへつぱい食べさせられ  
れなくして、じめんね」。そんな  
お詫びのメモを残して20代の母  
親が3歳の息子とともに「ぐな  
る」という事件が6年前、大阪市

被災した人たちの話に耳を傾ける。宮城県の禅寺住職、金田謙應さん(62)が、そんな活動をずっと続けている。移動傾聴喫茶「カフェ・デ・モンク」と称し、津波に襲われた沿岸部にかけていく。モンクは英語でお坊さんの意味だ▼ある仮設住宅に出向いたときのこと。金田さんが持参した小さなお地蔵さんを年配の男性が見つめていた。話しかけると津波で3人の家族をなくしたという。里帰り出産で家にいた娘、生まれたばかりの孫、そして妻。三つの灯籠を川に流したと語り始めた▼灯籠は最初、あっちへ行ったりこっちへ来たりとばらばらだったが、やがて一つのかたまりになつて流れて行った。「あちらの世界に行つても、人は一緒なんだな」。男性はそう思い、少し落ち着いたという▼悲しい記憶を、人はそれぞれのやり方で背負つていく。答えたどり着けるよう、話しゃやすい雰囲気を作つて待つのだ。金田さんは言う。避難所や仮設住宅で一緒にお茶を飲みながら▼今は、新しくできた災害公営住宅へ出向くことが増えた。高層の集合住宅は、人間関係を希薄にしているようで、「仮設の方が人間らしい暮らしだった」との声も聞く。孤独死への不安もある。傾聴喫茶での集いが、地域のつながりを作るのに少しでも役立つ。そう願い、足を運ぶ▼カフェ・デ・モンクにはいくつもの意味がある。「文句」でも言って「恥つきませんか。お坊さんもいつしょに「悶苦」します。看板は、まだまだトロセをつにない。

2013-0

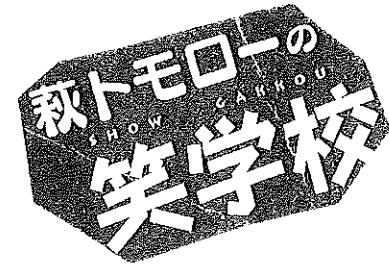
6/29(土) 10~14時の総会に  
ぜひ出席してください。

お手元に案内のハガキが届いていると思います。24日(月)がしあきり)にています。顔を合わせましょう。知識は本やネットで得られますが、会って話することでそれ以上のものが得られます。文責 阿部陽子 スマイルサポート  
おいしいお弁当つき!

A black and white illustration of a large, stylized Japanese character '人' (person/human). The character is drawn with thick, bold strokes. A speech bubble originates from the bottom right of the character, containing the text '人間は人間であるべきだ' (People should be human).

A black and white cartoon. On the left, a man with a mustache and glasses, wearing a suit and tie, looks up at a speech bubble containing the Japanese character 'ニ' (Ni). On the right, another man with glasses and a mustache, also in a suit, holds a vertical rectangular sign with the large characters '冷和' (Reiwa) written on it. A speech bubble above him contains the Japanese characters 'だも' (da mo), '大田' (Ota), and 'アリタツ' (Aratatsu).

→した。友人とい  
うが、  
「収穫です」とい  
うナレーションで終  
わりました。土曜  
の朝の楽しみ!  
他の予定は入れな  
いぞと思っていた  
ら29日は総会。  
この日は総会  
優先にします。

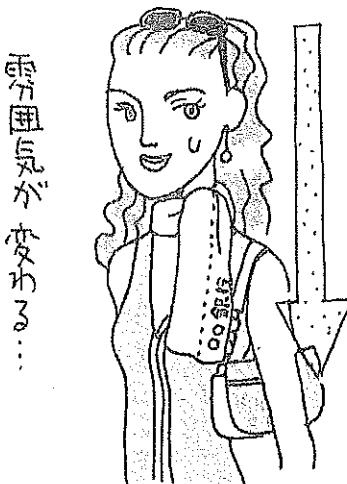


●気持ちから、変えてみる!

力ラダに触れるものをやさしくすると、気持ちもやわらかくなる。



ふわふわのタオルやくたたのシーツって、触っていると気持ちよくて無条件にやさしい気持ちになります。仕事でせっぱつまってても、触つてると骨抜きになっちゃう。口ドモの頃はもちろらん、大きな声では言えないけれど今でもくたたのシーツを触りながら、眠つたりもします。日頃使う頻度が高くてお世話になつてて、こだわりたい代物。特にタオルはインテリアのポイントにもなつたりするので、色や柄も気にしたいです。頂き物の「〇〇工務店」の名入りのタオルは、薄すぎでちょっと頼りないので、他の機会に。下ろしたてのタオルは、やつぱり気持ちがいい。一回水通してから使うと、吸水性アップーションも口ドモもオトコもオンナも、たまらなく幸せな気持ちになれます。「だわつてみましよう、タオルとシーツ。」



タオル、シーツを変えてみる。

CHECK!



上大岡トメ、幻冬舎